

おやこ大学だより



2020年度6号(2020.10月号) Vol.112

ごあいさつ

みなさん、こんにちは。お元気にお過ごしですか？

日ごとに秋が深まり、空を見上げれば月明りが美しく思わず眺めてしまう季節になってきましたね。

10月といえばハロウィンでしょうか。もともと、ケルト文化が発祥と言われ、収穫を祝うとともに、悪霊を追い出すお祭りだそうです。

今年はオンラインハロウィンが流行っているかもしれませんね。どのような形になったとしても、子どもたちと一緒に味わえる楽しいひと時となればと思います。

草加市・獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター共催 子育て支援講座「シアワセに包まれた家族を築こう」

今年も人気講座を開催します。この講座は「シアワセシリーズ」とこの数年続いているものです。

今回「私も家族もシアワセになるコミュニケーションのヒント」についてお話が伺うことが出来ます。

シアワセをゲットできるコミュニケーションには、ちょっとしたコツがあります。ぜひ、ご参加ください。

2020年11月14日(土) 10:00~11:30

Zoomでのライブ配信で開催。

(通信料は参加者のご負担となります。)

受付締め切り10月26日(月)まで。

申込みQRコード [こちら](#)→



草加市・獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター 共催
草加市子育て支援講座
シアワセに包まれた家族を築こう
一人も家族もシアワセになる
コミュニケーションのヒント

講師 **布榮 靖枝 氏**
文教大学 人間科学部 臨床心理学教授
獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター
草加市子育て支援講座 講師
草加市 子育て支援推進員 草加市立病院 産科助産師
臨床心理士、社会福祉士、公認心理師、子育て支援コーディネーター

2020年11月14日(土) 10:00~11:30
(当日9:30から開始)

開催方法: Zoomでのオンライン配信
参加費: 無料
対象: 草加市在住で子育てに関わる方
定員: 事前抽選50名 → 受付締切10月26日(月)

申込み方法
Eメール以下を記入し、お申込みください。
氏名: 子育て支援講座申込み
地区: 草加市(草加市役所) →
※受付が完了した方は、11月14日(土)当日Eメールでお知らせいたします。
Eメール: koukai-center@city.soka.saitama.jp
(〒340-0201 草加市松原1-1-10) 電話: 048-946-1781

ご質問・お問い合わせに:
※開催に当たっては、Zoomのアカウントが必要となります。
※Zoomのアカウントをお持ちでない方は、お申し込みの際に、お申し込みの旨をメールでお知らせください。
※Zoomのアカウントをお持ちでない方は、お申し込みの際に、お申し込みの旨をメールでお知らせください。
※Zoomのアカウントをお持ちでない方は、お申し込みの際に、お申し込みの旨をメールでお知らせください。

お楽しみ情報 お家にいながら国内・海外へ旅行・美術館にバーチャルツアー

最近、オンラインで楽しめるバーチャルツアーができるようなので体験してみました。

ネットで「無料・バーチャルツアー」を入れて検索してみると「自宅で海外旅行が楽しめるバーチャルオンラインツアー」「古代エジプトの無料バーチャルツアー」などありました。

いくつか覗いてみると、歩くスピードでいろいろ見ることができ、今まで見たことのない遺跡をまわることができました。

ようやく感染対策をたてて外出ができるようになりましたが、実際に行ってみることが出来ない場所も、バーチャルならではの気軽さもあり、結構楽しむことができました。



おやこ大学だより編 ペアレント・トレーニング vol.10 子どもの困った行動に対してスルーする方法

今回はスルーする方法をさらに詳しくお話ししますね。

スルーの方法にはいろいろなバリエーションがあります。やり方としてこのうち1つだけ使っても大丈夫です。

- ① 目: 子どもと視線を合わせないようにする。
 - ② 親のからだの位置: 子どもから体の向きをそらす。
 - ③ 声かけ: 声をかけない。
- 親の心の持ちようとして、無関心なそぶりをします。もし、イライラして子どもと向き合うことが難しいと思ったときは、他の家事をするなど違う行動をしたり、他の部屋へ行くなど子どもから少し離れると親の感情がコントロールしやすくなります。

まず、スルーのやり方を書き出してみました。

子どもが好ましくない行動をした → スルー(好ましい行動を待ちます) → まだ、好ましくない行動が続いています → スルーを継続 → 25%の出来具合で好ましい行動が見られました → ほめます → また、好ましくない行動を始めました → スルー → 25%の出来具合で好ましい行動が見られました → ほめます。

ポイントは3つ

- ① スルーとほめるを交互に組み合わせること。
- ② 親はスルーしながら子どもが好ましい行動を待ちます。
- ③ 最後にほめてお子さんに「できた!」という肯定感で終了すること。

子どもが好ましくない行動をしている時に、スルーをしながらほめるポイントを探すのは大変かもしれませんが、そんな時は、「子どもにどんな行動をしてくれたらいいかな?」とイメージして少しでもそれに近づいたらほめます。たとえば、

好ましくない行動「食事時に家の中を駆け回る」→ かわりにとって欲しい25%の行動をイメージ → 「椅子に近寄る」とします。25%の出来具合として「一瞬子どもが駆け回るのをやめる」「椅子の近くに寄ってきた」「座ろうとしている」などの行動をとったら、「駆け回るをやめたの、えらいね」「お椅子に座ろうとしているの、すごいね」と声をかけて子どもに注目します。

もし、また駆け回ったらスルーし、止まったら声をかけてほめるを繰り返します。

スルーとほめるの繰り返しで、子どもは好ましい行動をする親が注目(ほめる)するので、自ら好ましい行動をとるようになっていきます。

今回は、「効果的な親の対応とは、一貫した態度が決めて」についてお話しします。

次回号をお楽しみに



気が付けば、今年もあと3か月。なんて月日は早いのでしょうか。新型コロナウイルスの影響で、いつもと違った生活習慣を過ごしていますが、センターの活動も新たな試みとしてオンラインおやこ広場を展開していきます。詳しくはHPをご覧くださいね。

これからも新たなことにチャレンジしていきます。お楽しみに!



専門相談のお知らせ

- 2020年10月6日(火) 10時~13時
林 恵津子先生(埼玉県立大学教授、臨床発達心理士)
- 2020年10月7日(水) 14時半~16時半
井上 建先生(獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター)
- 2020年10月13日(火) 10時~13時
植竹 薫先生(文教大学臨床相談研究所、臨床心理士)
- 2020年10月22日(木) 13時~15時
弁護士(獨協地域と子ども法律事務所)
- 2020年10月23日(金) 13時~16時
長谷川 毅先生(草加市立病院小児科部長)

※すでに定員一杯でキャンセル待ちとなる場合があります。お問い合わせください。

※ 専門相談は、新型コロナウイルス感染防止の為、急遽変更になる場合がございますのでご了承ください。変更になる場合は、ホームページに掲載する予定です。

お問い合わせ・投稿はこちらまで
獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター
〒340-0041
埼玉県草加市松原1-1-10
TEL. 048-946-1781
FAX. 048-946-1782
E-Mail: kodomolc@dokkyo.ac.jp

子どもに関する相談
(無料)月~金 10時~16時
048-946-1771
※祝祭日はお休み

